



発行日2019.10.21

生活クラブ連合会  
TEL:03-5291-6700  
FAX:03-5285-1839

★自分で日程を決められる“いつでも”援農企画、募集中!  
研修の下見として、また農業への適正を見るなど、産地の様子がよくわかります

●「いつでも援農、本気で農業体感！」本気で農業  
したい方、大歓迎 (西日本ファーマーズユニオ中国(無茶々  
園:愛媛県))

- ◆18歳~50歳までの方、7日以上滞在してください
- ◆秋野菜の植え付け、柑橘基本管理・収穫作業、加工品(乾物)の製造作業など
- ◆宿泊:無茶々園研修センター(食事つき朝食のみ自炊)
- ♡早朝から日暮れまで、無茶々園の若者と一緒に作業しませんか?国際交流もできます



●「ガッツリ農産加工!畑から工場まで!」有機農業の  
現場を知ろう! (西日本ファーマーズユニオ中国(やさか共同農  
場:島根県))

- ◆16歳~50歳までの方、6日以上約2週間まで
- ◆唐辛子・あっぱれ育ち野菜の収穫・出荷、切り干し大根加工。麴作り。手作り味噌など
- ◆宿泊:やさか共同農場 宿舎(自炊)
- ♡多くの新規就農者が取組んでいます。ほとんどの作業が、人力になります。人手不足で大変ですが、ありのままの生産現場を体験してください。



★北海道の新規企画の秋野菜の援農では、しっかり役に立つお手伝いできました!

●「明日を支える農家の役に立ちたい!」北海道  
空知で秋野菜の収穫 (北海道アンの会)

・明日を支える農家の役に立ちたいと思い参加しました。かぼちゃは1個1個が重いのでちょっと大変でしたが、ヘタは思っていたよりもみずみずしいので、さくっと切れて気持ちよかったです。広大な面積にかぼちゃが植わっていて、ボランティアの人たちが日替わりできているようでしたが、それでも人海戦術で採っていくのは大変だと思いました。これからも、新旧問わず頑張っている農家を生活クラブで応援して欲しいです。今後、収穫体験にとどまらず、長期的に関わったり、これからの新規就農を応援するような活動企画があるとよいと思います。(東京、50代女性)



かぼちゃの収穫

●「人と水と空気の良さを体感できる企画!」高原  
農場でのピーマンの収穫 (塩尻市)

・収穫できる大きさ(重さ)を確認しながらカゴにいれ、コンテナに運ぶ作業です。何度か参加していますが、今回はピーマンの傷みも少なく順調に収穫作業が進みました。朝早くからの作業ですが、高原の爽やかな空気の中でどんどん収穫できる喜びを味わいました。地域の方との懇親会も貴重なお話を伺えて楽しかったです。人と水と空気の良さを体感できる素晴らしい企画だと思いました。(埼玉、



ピーマンの収穫

60代女性)

●「観光農園のみかん畑と、これほどまでに違うと  
は!」みかん作りの夏 (KARP)

・初日に畑で、栽培している様々な種類の果物について説明していただきました。二日目の午前は倉庫内でダンボールの組立とライムの選別作業、午後はみかん畑で摘果、枯れ枝切り、草取り作業を行いました。三日目はみかんの収穫と草取りを行いました。実際に生産の現場を見て、生産者の方のお話を伺えたことがとてもよかったです。様々なご苦労や工夫されていること、安全でおいしいみかんを作って届けたいという思い、産地や従事者の未来など、全体のことを広く深く考えて日々の作業に向き合っておられる姿に感銘を受けました。(東京、40代女性)



みかんの説明

●「水俣病を肌で感じ、学ぶ機会になった!」水俣  
の夏 きばらんと! (生産者グループきばら)

・甘夏みかんの摘果、夏芽切り落とし、発育状況確認をしました。スケジュールに無理がなく、無農薬栽培に関して少し理解できました。ガイアみなまたという組織を学べ、生産者の顔(笑顔)を見ることができ、少しの期間だが一緒に生活できたのが良かったです。水俣病について学べました。新鮮、おいしいものが食べられたことも良かったです。(千葉、60代男性)